

令和5年度公益財団法人鹿児島市スポーツ振興協会事業計画書

I 基本方針

当協会は、令和2年4月の設立以降、鹿児島市や旧鹿児島市体育協会からの引継事業を実施するとともに、既存事業の改善・拡充及び新規事業の創出に注力し事業を進めてきた。

設立3年目となる令和4年度は、コロナ禍により2年連続中止となっていた「南日本U-12サッカー大会」を3年ぶりに開催し、また、「どこでもヨガ」「トップアスリートと大運動会！」等の既存事業の拡充や、「イルカ水路で親子シーカヤック体験」をはじめとした8つの新規事業の創出により、スポーツに触れ合う機会や興味・関心の向上に繋げる取組を行った。

令和5年度においては、燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会も開催されることから、この機を逃さず、より一層スポーツに関する興味・関心の醸成とスポーツに触れ合う機会の創出を図り、引き続き鹿児島市が取り組む「スポーツを生かしたまちづくり」を推進すべく既存事業の拡充と新規事業の創出を行う。

II 事業計画

1 地域におけるスポーツ振興及びスポーツ大会等の開催・支援に関する事業

(1) スポーツ教室の企画・運営

初心者でも気軽に参加できるスポーツ教室を市内の様々な施設等で開催し、運動の楽しさを感じてもらうとともに、心身の健康を育む機会を創出する。

名称	対象	実施期間	開催地	参加人数
どこでもヨガ	どなたでも	令和5年4月～令和6年3月	12会場	計500名
出前講座〔新規〕	どなたでも	令和5年4月～令和6年3月	12会場	計420名
かごスポ 親子教室〔新規〕	小学生と その保護者	令和5年8月、12月 令和6年2月	3会場	計240名
ゆるっとスポーツ 教室〔新規〕	成人	令和5年4月～令和6年3月	7会場	計240名
Re（リ）チャレ部 〔新規〕	成人	令和5年10月、令和6年2月	2会場	計80名
BOXING × EXERCISE〔新規〕	成人女性	令和5年11月、令和6年3月	2会場	計50名

(2) 各種事業の運営

① マリンスポーツ普及事業

錦江湾を生かしたマリンスポーツの魅力について、ヨット及びシーカヤックの体験並びに初歩的な技術や知識を習得する機会を創出し、マリンスポーツの普及と振興を図る。

名称	対象	実施期間	開催地	参加人数
ヨットとふれあう 体験帆走	小学生以上	令和4年7月 *4回開催	平川ヨット ハーバー	計320名
ジュニアヨット教室	小中学生	令和5年5月 *全5回講座	平川ヨット ハーバー	30名
かごしまヨット教室	高校生以上	令和5年5月 *全5回講座	平川ヨット ハーバー	20名
シーカヤック 体験講座（親子）	小学生と その保護者	令和5年5月、6月 *5回開催	磯海水浴場、 生見海水浴場	計100名
シーカヤック 体験講座（一般）	中学生以上	令和5年5月、6月 *3回開催	磯海水浴場、 生見海水浴場	計60名
イルカ水路で シーカヤック体験	小学生以上	令和5年10月 *2回開催	鹿児島水族館 イルカ水路	計80名

② 地元トップアスリートと市民の交流事業

本市に拠点を置くスポーツチームの選手とニュースポーツで交流することで、運動を始めるきっかけづくり及びチームへの興味・関心を高める機会を創出する。

名称	対象	実施期間	開催地	参加人数
トップアスリート と大運動会！	どなたでも	令和6年2月	鹿児島 アリーナ	200名

③ 地域スポーツ普及事業

市内6校区を対象に、スポーツ推進委員と連携しスポーツイベントを開催し、スポーツを通して運動の楽しさを感じてもらうとともに、生涯スポーツの振興を図る。

名称	対象	実施期間	開催地	参加人数
地域スポーツ 普及事業【※改変】	どなたでも	令和5年4月～ 令和6年3月	6校区	計270名

※「ニュースポーツ体験講座」「タグラグビー体験講座」「地域スポーツ教室」を一本化し、各地域住民が参加しやすいスポーツイベントとする。

④ 体力テスト

文部科学省が実施する「新体力テスト」を実施し、参加者の体力・運動能力の現状を明らかにし、行政上の基礎資料として、鹿児島県教育庁へ提出する。また、参加者自ら運動する意欲を育てるとともに、今後のスポーツ活動に役立てる機会を創出する。

名称	対象	実施期間	開催地	参加人数
体力テスト	20～79歳	令和5年5月～10月	3会場	計142名

⑤ 鹿児島地区駅伝運営委員会事務局の運営

「県下一周市郡対抗駅伝競走大会」と「県地区対抗女子駅伝競走大会」の鹿児島地区駅

伝運営委員会事務局として、鹿児島地区チームの選手を育成し、大会の参加、派遣などの運営を行う。

また、中学生を対象とした「あすなろ杯」や小学生を対象とした走り方教室を実施することで、駅伝に対する興味を深め、次世代選手の発掘、育成及び競技力の向上を図る。

⑥ 南日本U-12サッカー大会事務局の運営

例年、県内外から多くのチームが参加する小学生サッカー大会の実行委員会の事務局として、大会運営を通じてサッカー少年の技術向上と心身の育成及びスポーツ振興に資する。

⑦ 南日本小学生バレーボール大会事務局の運営

例年、県内から多くのチームが参加する小学生バレーボール大会の実行委員会の事務局として、大会運営を通じて鹿児島県内のバレーボールスポーツ少年団相互の親睦、心身の鍛錬及びスポーツの振興に資する。

⑧ 各種大会の開催支援

各種競技の競技力向上、生涯スポーツの振興、参加者相互の親睦を図るため、当協会が大会実行委員として、開催経費の一部負担を行う。

名称	対象	実施期間	開催種目	参加人数
各種スポーツ大会	市民	令和5年4月 ～令和6年3月	4種目	計2,000名
マスターズ大会	シニア世代	令和5年4月 ～令和6年3月	4種目	計1,000名
九州中学生 スポーツ交流大会	市内中学校 九州強豪校	令和5年4月 ～令和6年3月	4種目	計1,600名

⑨ 鹿児島市民体育大会

令和5年度は燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会開催のため開催されないが、令和6年度開催に向けての準備を行う。

⑩ 鹿児島県民体育大会の鹿児島地区チーム事務局の運営

令和5年度は燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会開催のため開催されないが、令和6年度開催に向けての準備を行う。

2 競技スポーツの振興に関する事業

(1) 競技力向上対策事業

① 競技力向上のための講習会

スポーツ選手とその指導者等を集め、実技研修・指導者講習会を開催し、競技力の向上、指導者の資質向上を図る。

名称	対象	実施期間	開催地	参加人数
育成力アップセミナー [新規]	指導者等	令和5年4月 ～令和6年3月	3会場	計120名
トップコーチ特別授業 [※名称変更]	加盟団体 所属選手等	令和5年4月 ～令和6年3月	1会場	40名

※旧名称：実技指導研修会

② 加盟団体の育成強化事業の支援

加盟団体が実施する育成強化事業を支援するため、実施事業の経費を一部負担する。

(2) 強化指定選手等への施設利用調整支援

市内の高等学校に在籍する優秀な運動選手及び運動部の競技力をより一層高め、もって、本市における競技力を向上させるため、市スポーツ施設の空きを活用し、その使用について調整を行う。

3 青少年スポーツの促進及び団体の育成に関する事業

(1) スポーツ少年団本部の運営

単位団の団員や指導者等の登録をとりまとめて鹿児島県スポーツ少年団へ登録申請するほか、鹿児島市スポーツ少年団の行事の企画・運営、新規登録団の認定や団員、指導者、役員、スタッフ、育成母集団の資質向上を図る研修、国際交流活動への参加、単位団活動における安全対策などを行う。

(2) ジュニアスポーツの普及

① スポーツ体験会

小学生を対象に、多種目のスポーツ体験会を実施し、自分に合ったスポーツの発見や今後スポーツを始めるきっかけづくりを行う。

名称	対象	実施期間	開催地	参加人数
スポーツ体験会 [※改変]	小学生	令和5年11月	鹿児島国際大学 フィールドハウス	700名

※小学校1～3年生向けの「すぽどんKIDSワンデースクール」と、4～6年生向けの「運動能力測定会（すぽどんジュニアスポーツEXPO）」を一本化し、兄弟姉妹が一緒に来場できるスポーツ体験会とする。

② 体力アップ教室

運動が苦手と感じている児童でも参加できるような、基礎的な体力・運動能力向上のための教室を実施し、運動の楽しさを感じてもらう。

名称	対象	実施期間	開催地	参加人数
体力アップ教室 [新規]	小学生	令和5年7月～12月 *6回開催	3会場	計480名

4 スポーツに関する団体及び人材の育成に関する事業並びに無料職業紹介事業

(1) 地域スポーツクラブ活動活性化事業

① スポーツ教室の委託

鹿児島市が設立から支援している市内13の地域スポーツクラブに対して、年間30時間以上のスポーツ教室の運営を委託する。

② 地域スポーツクラブ育成連絡協議会事務局の運営

市内13の地域スポーツクラブで組織する育成連絡協議会の事務局として、代表者向け研修を実施する。

また、地域スポーツクラブの会員の活動成果を発揮する場を提供するとともに、相互の親睦を深める場として、交流大会を開催する。

(2) アスリートの地元企業への就職支援事業

本市スポーツの普及と競技力向上を目的として、世界大会や国体・全国規模の大会出場経験を有するスポーツ選手や指導者と、その方々を働き手として受入可能な市内企業との橋渡しを行う。

5 スポーツに関する情報発信に関する事業

(1) 会報誌作成

市内で活動するアスリートやスポーツ団体の紹介、当協会の活動内容等を掲載した協会会報誌「SPORTS×KAGOSHIMA」を年2回発行し、市民がスポーツに興味や関心を持ち、スポーツイベントに参加するきっかけを創出するとともに、当協会の活動の認知度向上に努める。

(2) デジタルコンテンツの運営

ホームページやSNS（インスタグラム、ツイッター等）を活用し、当協会及び当協会の事業に関する情報を積極的に公表し、当協会の活動の認知度向上に努める。

6 スポーツによる交流イベントの開催・支援に関する事業

(1) 本市の地域資源を活用したスポーツイベントの開催

関係団体との連携を図りながら、鹿児島市の自然・歴史・食・温泉・文化等の豊かな地域資源を有効活用し、テーマ別のウォーキングイベントを開催するとともに、スポーツコミッションの調査・研究を行う。

名称	対象	実施期間	開催地	参加人数
鹿児島シティウォーク [拡充]	市民及び 市外からの観光客	令和5年7月 ～令和6年3月	5会場	計500名

7 その他この法人の目的を達成するのに必要な事業

(1) 鹿児島市スポーツ振興協会表彰

本市におけるスポーツの功労者並びに優秀な成績を収めた個人及び団体に対し表彰を行

い、生涯スポーツ・競技スポーツの振興に資する。